

# ウッディチキン／仙台例会

## 『例会レポート 141』

日 程	2019年5月15日(水)
会 場	ガモウ仙台スタジオ 〒980-0014 宮城県仙台市青葉区本町 3-5-23 TEL 022-227-3141
参加者数	約43名 (内県外 22名)
講演会内容	受付 18:30～ 講演時間 19:00～20:30 近況報告 伊藤 豊代表  講演テーマ「若年性ガン患者さんの夢を未来に！」 講師 大谷 貴子さん 全国骨髄バンク推進連絡協議会顧問
親睦会	21:00～



ウッディキッチン事務局

文章・写真提供／向井 健介

今年をあたたかい仙台・・・

湿度もなく晴れわたる青空、駅からホテルまで気持ちよく歩いていきました！

時々あちこちから牛タンのいい匂いが・・・

テールスープと麦ごはんにとろろ・・・

最高の組み合わせですね。

会場に到着すると、素敵な笑顔でウェルカムボードをもってお出迎え～ ありがとうございます！

中に入るとおいしいずんだ餅！しかもメッセージ付きでした。おもてなしありがとうございます。

今回は、骨髓バンクのあの太谷貴子さんの講演でした！  
2年ぶりです。やはり今回も、パワー全開で会場を暖かい  
空気にしていただきました！



伊藤代表挨拶(近況報告)

・ウッディ名古屋が孤児院のボランティアを継続している

・西日本豪雨募金

120万円集まりました。

床下浸水の方には、30万円。その他の方は、4万円。被害状況に分けて募金しました。

畑先生の安芸南高校にも募金

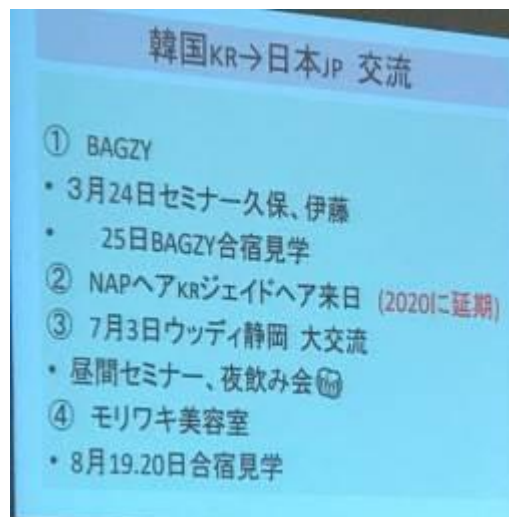
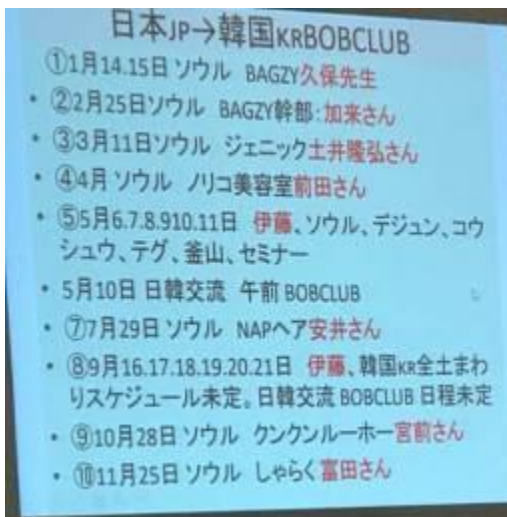
・あけぼの学園高校の美容学生は、奨学金の返済を抱えずに卒業できてかつ国家資格も取得できる。

その学校に、教師としてウッディメンバーで支援している。

・フィリピンボランティアの報告

6月に行って、11月は2回に分けていくことにする。

・韓国との交流



## 講演テーマ「若年性ガン患者さんの夢を未来に！」

講師 大谷 貴子さん

全国骨髄バンク推進連絡協議会顧問

今回は、骨髄バンク登録をして骨髄の提供を経験したウッディメンバーの栃木県日光サルー美容室の代表取締役高村育子さんにご登壇していただき、大谷さんとディスカッション形式でお話をさせていただきました。



まず最初のいきさつは、4年前に当時20歳のスタッフ伊藤さん(サルー美容室)が、白血病になって頭が真っ白になって、ウッディ代表の伊藤さんに相談したらすぐに骨髄バンクの大谷貴子さんに取次いでもらうことになり、高村さんはすぐにスタッフの伊藤さんのお母さんと、大谷さんをつないだことでした。

その後は順調に、病気も治り発病前よりか体力は落ちてはいるが日常生活を続けています。

残念ながら、現在美容師の道は進んではいませんがいつかまた気持ちが替わったらいつでも戻っておいでと声はかけています。

高村さんは、そのプロセスで私にできることは何なのかをずっと考えていました。

いろいろ考えた結果、骨髄バンクに登録することにしました。

それから、2年ぐらいたった時でした。

東京ウッディで、大谷さんの講演を久しぶりに聞いてスタッフの伊藤さんの事を思い出した。その一か月後に骨髄バンクから連絡があり患者さんと一致したので提供してほしいと・・・

即答で提供しますと返答しました。

白血病が発病する方は年間8千名。骨髄バンクに登録しても一致する確率は1万分の1だそうです。

改めて、高村さんが今回の患者さんに出会ったのはすごい確率です。

Q、提供するときは痛くありませんでしたか？

A、全然痛くありませんでした。全身麻酔をかけていたので麻酔が切れた時は、ぼーっとしましたがその他は大丈夫でした。

3泊4日で退院してすぐに仕事に戻ることができました。

Q、周りから反対されませんでしたか？

A、私の場合は、周りが反対できませんから・・・(笑)

でも骨髄バンクのコーディネーターの方から、言われたことはすごく印象に残っています。

「周りから反対はありませんか？」両親やご主人、それから子供や親せきとかに・・・

とてもひつこく何回も何回も聞いてきました。

私は、2年前にスタッフの伊藤ちゃんが流した涙を忘れていませんから絶対途中でやめまして事は言いません！



途中でやめる方の気持ちがわかりません！と伝えました。

2つそのコーディネーターの方から伝えてもらいました。

・周りの方が止める気持ちも愛なんですよ。

・もし骨髄移植当日にやめるってことになると、患者さんがとてもショックを受けるんです。

今までもたくさんおられました・・・

この2つを聞いて、少し反省しました。コーディネーターの方は本当にすごいですね。

ドナー提供者は、患者さんとは会えないです。会うことは許されていないのです。

がいくつかの情報は教えてくれます。年齢、性別、住んでいる地域ぐらいですが・・・

でも唯一ひとつだけ知る手掛かりがあります。それは年に2回だけ手紙をやり取りできることです。

高村の提供者は、20代の女性でした。スタッフの伊藤ちゃんとかさなって感じることができました。

患者さんから来た1回目のお手紙です。

ドナーさんへ  
骨髄を提供していただき本当にありがとうございます。  
ございます。  
移植から3ヶ月がたち、ようやく落ち着いた  
生活をおくれるようになりました。  
発病時はまるで悪夢のようでした。しかし  
今思うと、多くの人に助けをいただいたこと、  
患者同士で励まし合ったことなど、私の中で  
貴重な財産となりました。  
今までの平凡な日々がどれだけ幸せなこと  
だったのか気付かされもしました。  
これからどうしたら良いのかと道を見失って  
しまった時、私は次にドナーさんが見つかると  
幸せでした。  
ドナーさんの負担は大変だと先生から伺い  
ました。それなのに提供して戴いたことへの感謝の  
気持ちでいっぱいです。移植をうけた

8月4日が私の第2の誕生日になりました。  
大学を2年休学してしまい、不安で一杯  
ですが、生きているからこそです。これか  
らと色々あると思いますが、ドナーさんから戴いた  
骨髄と協力し健康な身体を作り上げ、  
乗り越えて行きます。  
ドナーさんもお身体をご慈愛ください。

患者さんからの2枚目のお手紙です。

ドナーさんへ  
**骨髄**につづきリンパ球までいただいて  
 しました。本当にありがとうございます。  
 お体は大丈夫でしたか？ 早く手紙を  
 思ったのですが、なかなか良い結果が  
 出ず、遅くなってしまいました。半年たっ  
 とうやく先生から「検知せず」の報告を  
 いただき、家族によるびました。  
 再々発を告げられた時、訳が分からない  
 状態でした。症状事態は体に現れて  
 いなかったため、4月から復学はしていました。  
 2年の休学で、周りに知り合いはあまり  
 おらず、少し寂しく思いますが、久しぶり  
 に学校に通うことができ、とても楽しく  
 充実した日々をおくれることが、うれしかった  
 です。まだ前期テストの結果がでないのが  
 少し心配です。  
 お手紙をいただき私も人とのつながりを  
 深く考えるようになりました。会ったこと  
 ない私のためにたくさんの方が健康を  
 祈ってくれたことが、とてもうれしかったです。  
 さとのおかげで今の私がいるのだと  
 思っています。

私も周りのために、どんなに小さなことで  
 人の助けになることをしていきたいと  
 思いました。それが祈ってくれた人たち  
 の元までつながっていってくれるといいな  
 と思います。まだ未来のことは考えられ  
 ませんが、まず今日を笑って過ごすこと  
 にしています。  
 今年は異常気象が続きます。  
 ドナーさん、そして友人の方々もお体  
 にお気をつけください。

P.S.  
 ドナーさんのお手紙と字の美しさに、  
 家族みんな感動していました。  
 私とあんなきれいな字が書きたい...

高村さんから送ったお手紙です。

私と私の仲間達が応援しているあはにへ。  
 お手紙ありがとうございます。  
 そうだが... 大変だったっていいね。  
 てね。こうしてお手紙を頂いて、嬉しく  
 思っています。  
 勉強は、大丈夫!! やる気さああはに  
 へくらでね 取り返しがつきます。  
 あはに、幾つかにね、でね 勉強です。  
 私ね、あはにのようにならないうでね  
 日々勉強しています。  
 今ね、前期テストの結果がね 出ている  
 うでねはねいでしょうか。  
 今日笑っていますか？  
 「あはに、今日を笑って過ごす、スチキはねとで  
 ね、私もあはにの想いを話して  
 「私も笑って一日を過ごす。」と

思っています。こうしてあはにへ入る元気  
 にさせてます。ありがとうございます!!  
 あはにへのお手紙は、このね 最後  
 にねるでしょうか？  
 ほんにね、新しいねでね。  
 てね 私ね、あはにへあはにへの健康を  
 祈っています。あはにへの笑顔でいること  
 願っています。  
 -フ、私からのお願いです。  
 あはにへの、可なりあはにへに思っていますか  
 ねから、どうもあはにへ、あはにへ  
 大いにねFam. 7ccm 親厚行と  
 して下さい。  
 あはにへの病気のね、にね時、ご両親は  
 「あはにへのね、私にね、行いてあげたい」と  
 本気で思っています。

ご両親のお気持ちと考えると胸が痛いほどに感じます。私にはあんなに可愛い子供がいませんから…  
あんなに元気なことが一番の親孝行だと思っていますが、ご両親があんなに大切にしてくれていたように、あんなに可愛く、ご両親を大切にしてください。  
あんなに言われました。  
「患者さん、ドナーさんは、遠い遠い親戚だよよ!!」と…嬉しいですよ。  
私は、ずっとずっと祈っています。  
あんなに笑顔で毎日過ごせることを…  
8月4日にするとあんなにうれしく思います。  
私は、ずっとあんなに味方ですから。  
どうぞ、一日一日を大切に生きて下さい。  
お父様、お母様を大切にしてください。

あんなに幸せを願っています。  
遠い遠い親戚の私より♡  
P.S. 目を覚められて嬉しいですよ。  
あんなにこの世に、お手紙の  
人に伝える力があんなに

とても心温まる、講演でした。

患者さんの未来をつなぐことができる。

医学の進歩はすごいです、人と人の気持ちが大切だということが本当によくわかりました。

大谷さん

高村さん

本当にありがとうございました！

この後懇親会でも、最後まで皆さんとお付き合いいただきました！



懇親会



ウッディ事務局 向井健介